

「読む読むランド」を設置して、活用に取り組みました。

石川県珠洲市立西部小学校

利用セット「ヨーロッパセット 小学校低学年向」

利用時期 平成 24 年 10 月 25 日～12 月 13 日



西部小学校の谷内口先生に伺いました。

Q 学校図書館セット貸出しを、申し込まれた理由を教えてください。

A 本校は、石川県でも能登半島の最北端に位置し、県立や市立の公共図書館から遠く離れています。年間図書費も限られている中で、児童の読書意欲向上策として、この事業を活用しました。国際子ども図書館からは遠距離に位置している学校ですが、児童はセット本の到着をいつも心待ちにしています。



Q 授業の中では、どのように活用されましたか？

A 校内の国際理解コーナーの廊下片面を広範囲にわたって使って、「国際子ども図書館の読む読むランド」を設置し、平本された本の前に国旗を掲示しました。ランドには世界地図や地球儀をセットしてあるので、5～6年生の社会科で学習した国々の理解深化の方法として、授業後に読むように声かけをしました。

Q 授業以外では、どのように活用されましたか？

A 「読む読むランド」を会場として、毎週火曜日に、図書館司書さんによる読み聞かせの会を全校生対象に実施しました。また、毎週金曜日には、週 1 回来校される ALT さんによって、英語で読み聞かせ会が実施されています。

Q 工夫した点はありますか？

A セットの本とともに、関係国の民具や写真・カレンダーなども同時に展示し、読書意欲がわくように工夫しました。学校にある関係本も、このコーナーに取り出し、読める工夫もしました。また、児童の図書委員会を中心に、「国際子ども図書館本ビンゴゲーム」を実施して、量への意欲付けもおこないました。

Q 子どもたちの反応はいかがでしたか？

A 児童の反応はとても良いです。全冊パーフェクト読みの子が大部分です。また、低学年には、自発的に高学年の子が読み聞かせをおこなってくれています。保護者の反応もよく、児童の声を聞いてわざわざ本を読みに来られる方もいるほどです。

(2013 年 3 月)



「読む読むランド」は楽しいアイデアですね。ご活用ありがとうございます。

国際子ども図書館担当より

「読む読むランド」の様子



読み聞かせ会の様子

